

令和6年度

管内概要

東京都教育庁三宅出張所

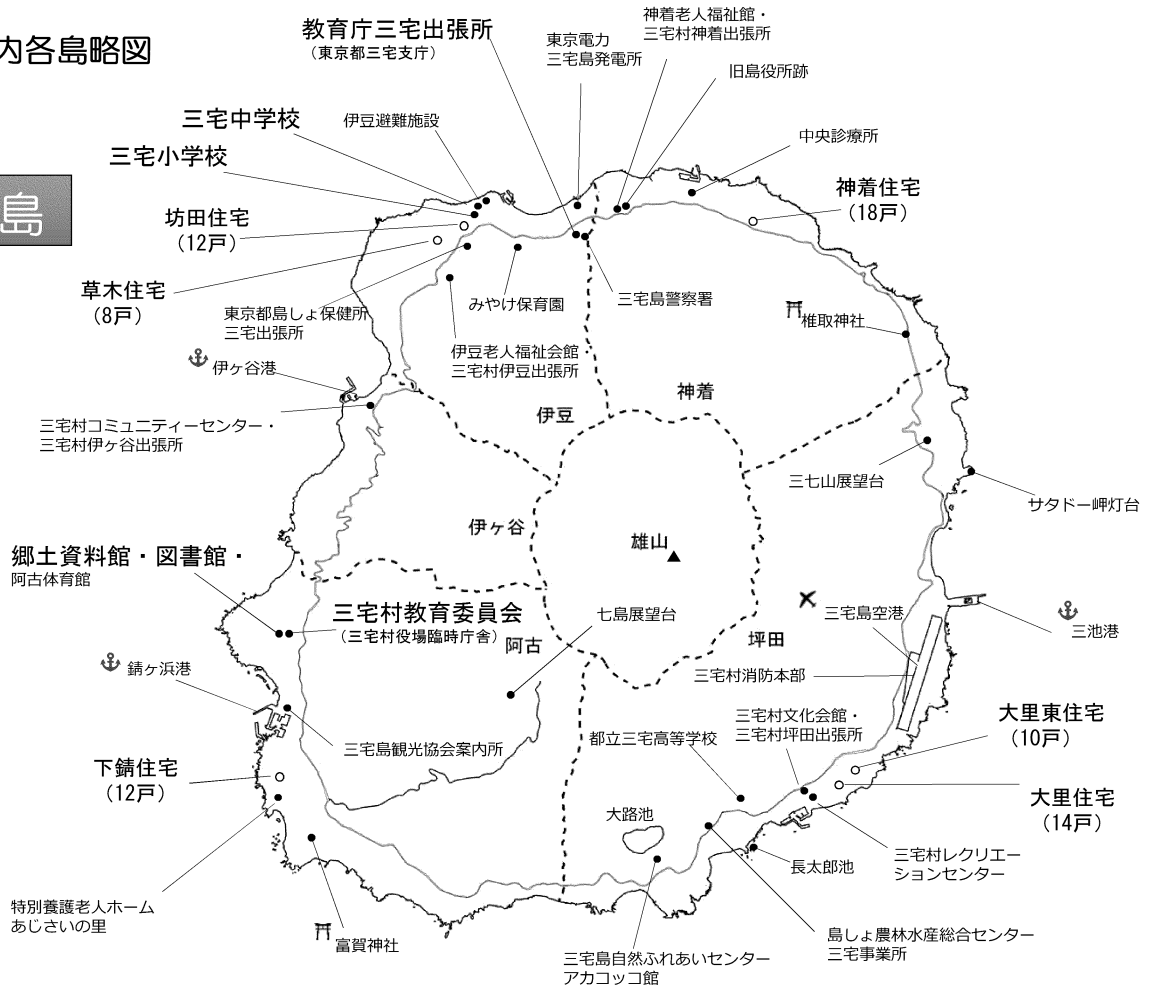
教育庁三宅出張所 目次

第1	管内の村概要	1
1	管内各島略図 (三宅島・御蔵島)	1
2	村の概要 (位置・東京からの距離・面積・人口の推移・気象・交通等)	2
第2	概要	3
1	沿革	3
2	組織	3
3	所管事項	3
第3	教育委員会	4
第4	学校教育	5
1	指導事務事業	5
2	学校施設	9
3	学校別児童・生徒数	10
4	児童・生徒数の推移	11
5	学校別教職員数	12
6	中学校卒業後の進路状況	13
7	管内都立高等学校卒業後の進路状況	13
8	学校給食	14
第5	教職員住宅	16
第6	社会教育	17
1	概要	17
2	文化財	17
3	社会教育事業	17
巻末資料		
1	管内指定文化財一覧	資料1

第1 管内の村概要

1 管内各島略図

三宅島



御蔵島

2 村の概要

区 分		三 宅 島	御 蔵 島	
位 置	北 緯	34°06′	33°53′	
	東 経	139°30′	139°35′	
東京からの直線距離		180km	199km	
面 積		55.50km ²	20.54km ²	
周 囲		38.30km	16.40km	
人 口	R 6	世 帯	1,470	164
		人 口	2,254	291
	人 口 の 推 移	R 5	2,301	292
		R 4	2,362	299
		R 3	2,383	307
		R 2	2,425	318
H 31	2,481	317		
気 象	平均気温		19.1℃	記録なし
	平均湿度		78%	記録なし
	降 水 量		2,690.5mm	記録なし
	平均風速		5.2m/s	記録なし
交 通	船 舶		竹芝—三宅島 1日1便 東海汽船	竹芝—御蔵島 1日1便 東海汽船
	航 空 機		調布—三宅島 1日3便（新中央航空）	— 利島—大島—三宅島—御蔵島—八丈島—青ヶ島 1日1往復（東邦航空ヘリ）
村の花		ガクアジサイ	ニオイエビネラン	
村の木		椎（スタジイ）	柘植（ツゲ）	
村の鳥		アカコッコ	オオミズナギドリ	

注：「人口」は、1月1日現在の住民基本台帳による。

「気象」は、2023年の気象統計情報（気象庁ホームページ）による。

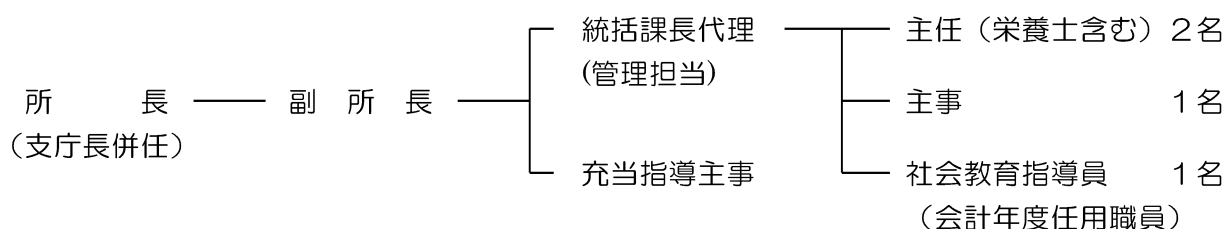
第2 概 要

1 沿 革

昭和23年11月に「東京都教育庁出張所設置等に関する規則」が定められ、教育庁三宅出張所が開設された。当初は所長・副所長外4名（支庁職員兼務）の体制で発足したが、昭和34年に指導主事、昭和41年に栄養士が配置され、昭和42年には所長（支庁長併任）、副所長、主査の体制となる。昭和44年には社会教育指導員（非常勤）が配置され、現行の体制に至っている。

平成12年8月の噴火災害に伴い、都立秋川高等学校（当時）に避難して臨時出張所を設置したが、平成17年3月、避難指示解除に伴い三宅島にて業務を再開した。

2 組 織



3 所管事項

- (1) 管内2村の教育に関する事務の適正な処理を図るために必要な指導、助言及び支援に関すること。
- (2) 管内教育委員会相互の間の連絡調整に関すること。
- (3) 管内の教育委員会に対し必要な調査、統計その他の資料又は報告の提出請求に関すること。
- (4) 小・中学校職員の人事に関すること。
- (5) 小・中学校職員の給料、旅費その他の給与（退職手当を除く）の支給事務に関すること。
- (6) 小・中学校職員の扶養手当の認定及び給与の減額免除に関すること。
- (7) 小・中学校職員の昇給、昇格及び初任給の決定についての管内2村の教育委員会との連絡に関すること。
- (8) 学校保健及び学校給食に関すること。
- (9) 社会教育、青少年教育及び視聴覚教育の振興並びに文化財の保護に関すること。
- (10) 教職員住宅の維持・管理に関すること。
- (11) 学校教育の専門的事項の指導に関すること。
- (12) 教職員の各種研修に関すること。
- (13) その他所内庶務に関すること。

第3 教育委員会

教育委員会及び教育委員

(1) 三宅村教育委員会 (令和6年4月1日現在)

〒100-1212 三宅村阿古 497

電話：04994(5)0952 FAX：04994(5)0933

職名	氏名	任期	備考
教育長	中村敏郎	自 令和6年4月1日 至 令和9年3月31日	
委員	山本政信	自 令和4年4月1日 至 令和8年3月31日	教育長職務代理者
委員	彦坂明伸	自 令和5年10月1日 至 令和9年9月30日	
委員	平松勝憲	自 令和5年10月1日 至 令和9年9月30日	
委員	井澤綾花	自 令和4年4月1日 至 令和8年3月31日	

(2) 御蔵島村教育委員会 (令和6年4月1日現在)

〒100-1301 御蔵島村

電話：04994(8)2121 FAX：04994(8)2239

職名	氏名	任期	備考
教育長	丹下知勇	自 令和6年4月1日 至 令和9年3月31日	
委員	広瀬昭彦	自 令和4年4月1日 至 令和8年3月31日	教育長職務代理者
委員	廣瀬まさかず	自 令和3年4月1日 至 令和6年6月10日	

第4 学校教育

1 指導事務事業

(1) 基本方針

- ① 「東京都教育委員会の教育目標」及び「東京都教育ビジョン（第5次）」の具現化を目指す。
- ② 管内の三宅村教育委員会及び御蔵島村教育委員会の教育目標並びに管内の教育環境や教育の実態を踏まえ、教育課題の解決や教員研修、情報提供、その他教育条件整備のための支援を行うとともに、学校教育充実のために必要な事業を積極的に行う。

(2) 学校教育の課題と施策

① 基礎的・基本的な学習内容の定着を図る指導と評価の改善

基礎的・基本的な内容を確実に定着させるために、指導方法を工夫・改善する。小中学校学習指導要領の目標に則したきめ細かい評価規準の設定を行い、児童・生徒一人一人のよさや可能性を評価することを通して学習意欲の向上を図る。また、小中学校学習指導要領及び各校の教育課程に基づいた授業が確実に実施されるよう、管内公立学校への指導・助言を積極的に行う。

② 児童・生徒の健全育成の充実

非行やいじめ問題、不登校など、児童・生徒の健全育成上の諸問題を未然に防ぐために、規範意識を高めるとともにやさしさや思いやりなどを育み、心の教育を推進する。

③ 人権教育の充実

重点とする人権課題について精通した外部講師を招へいして人権教育推進協議会を開催することで、教職員や教育関係者の人権尊重に対する意識を高め、教育活動全体を通じた人権教育の推進を図る。

④ 教職員研修の充実

出張所が独自に開催する研修に加え、教職員研修センターや指導部等と連携して研修の機会を創出することで、教職員の資質・能力の向上を図っていく。また、校内研究や校内研修を計画的に進めるとともに、三宅管内教育実践研修会等を活用し、教員の授業力向上に努める。

⑤ 一貫教育の推進

三宅村においては、保育園から高等学校までの各校種間の連携を図り、教育活動を円滑に接続できるよう、保小中高一貫教育推進委員会を支援する。御蔵島村においては、小中併設校としての小中一貫教育の実践研究を進め、校種を超えた研修を推進し、島しょの特色を生かした学校づくりを推進する。

⑥ 食育の推進

学校における食育を推進するため、学校保健関係団体、学校給食関係団体、保育園等との連携・協力を得て、食育に関する課題の改善に取り組む。また、管内各学校における食育推進組織に必要な指導・助言を通し、学校における食育の充実を支援する。

⑦ 特別支援教育の推進

学習面や生活面において特別な教育的支援が必要な児童・生徒に対して、できるだけ早く実態を把握し、適切な支援を行うことができるよう、管内各村立学校に対し、校内委員会の設置や個別指導計画、学校生活支援シートの作成等、全教職員が組織的に特別支援教育に関わることができる校内体制の整備を支援する。

(3) 指導事務事業一覧

事業名		趣 旨	対 象	備 考
教育庁二密七張所主幹事業	1年次 (初任者) 研修	東京都公立学校の教員が身に付けるべき力である「学習指導力」「生活指導力・進路指導力」「外部との連携・折衝力」「学校運営力・組織貢献力」及び「教育課題に関する対応力」における基礎的・基本的な資質・能力の育成を図る。	R6年度 1名	年間15回実施 (うち全島合同3回) 三宅村1名 御蔵島村0名
	2年次 研修	1年次研修を修了した2年目教員に対して、教員に求められる4つの力のうち、「学習指導力」「生活指導力・進路指導力」等の実践的な伸長を図る。	R6年度 1名	年間8回実施 (うち全島合同3回) 三宅村0名 御蔵島村1名
	3年次 研修	2年次研修を修了した3年目教員に対して、教員に求められる4つの力のうち、「外部との連携・折衝力」、「学校運営力・組織貢献力」等の課題解決力の伸長を図る。	R6年度 0名	年間6回実施 (うち全島合同4回) 三宅村0名 御蔵島村0名
	中堅教諭等資質 向上研修Ⅰ	教職10年を経過した教員に対して、個々の能力、適性等に応じた研修を実施し、学習指導、学校運営、生活指導・進路指導等に関する指導力の向上及び教育公務員としての資質向上を図る。	R6年度 2名	年間5回実施 (うち管内合同3回) 三宅村2名 御蔵島村0名
	中堅教諭等資質 向上研修Ⅱ	教諭等としての在職期間が20年に達した教員に対し、東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標に示された充実期以降に必要な資質・能力の育成を図ることを目的とし、実施する。	R6年度 2名	年間2回実施 (全都合同) 三宅村1名 御蔵島村1名
	主幹教諭任用時 研修	今年度新たに昇任した主幹教諭に対し、主幹教諭の職責や職務内容を理解するとともに、ミドルリーダーとしての教育課題に関する対応力を高める。	R6年度 0名	年間1回実施 (管内合同) 三宅村0名 御蔵島村0名
	主任教諭任用時 研修	新任主任教員に対して、「校務分掌などにおける学校運営上の重要な役割」、「指導・監督層である主幹教諭の補佐」、「同僚や若手教員への助言・支援などの指導的役割」等を果たしていくために必要な資質・能力の向上を図る。	R6年度 2名	年間3回実施 (管内合同) 三宅村1名 御蔵島村1名
	副校長連絡会	研修や情報交換を通して「学校経営力」「外部折衝力」「人材育成力」「教育者としての高い見識」の資質・能力の向上を図る。	副校長	年間4回実施 (うち管内合同3回)
	教務主任会	学校運営全般、教育課程の編成、学習指導と評価の改善等について広い視野から自校の取組を見直し、教務主任としての資質を高め、学校運営の質的充実を図る。	教務主任	年間5回実施 (うち管内合同1回 全島合同1回)
生活指導主任会	児童・生徒の健全な育成に向けた課題について、広い視野をもってその解決を図り、望ましい生活指導の在り方についての見識を高め、生活指導主任としての資質・能力の向上を図る。	生活指導主任	年間6回実施 (うち管内合同1回、 全島合同1回)	

教育庁三宅出張所主幹事業	進路指導主任・キャリア教育担当者会	児童・生徒のキャリア教育推進上の課題について、広い視野をもってその解決を図り、望ましい進路指導の在り方についての見識を高め、進路指導主任及びキャリア教育担当教諭としての資質・能力の向上を図る。	[小学校] キャリア教育 担当教員 [中学校] 進路指導主任	年間3回実施 (うち管内合同2回)
	保健主任・養護教諭連絡会	児童・生徒の保健や安全に関する課題について、広い視野をもって課題解決を図り、望ましい健康教育・保健室経営等についての見識を深め、保健主任・養護教諭としての資質・能力の向上を図る。	保健主任 養護教諭	年間5回実施 (うち管内合同5回)
	道徳教育推進教師連絡会	道徳教育の充実や「特別の教科 道徳」の授業改善のため、情報交換や研究授業、協議会等を通して、道徳教育推進教師としての資質・能力の向上を図る。	道徳教育 推進教師	年間3回実施 (うち管内合同2回)
	人権教育担当者会	全教育活動を通して行われる人権教育の推進や、人権教育推進協議会の充実等において中核を担う教員の資質・能力の向上を図る。	人権教育 担当教員	年間3回実施 (管内合同)
	情報教育 (ICT) 担当者会	情報教育担当者へ文部科学省や東京都教育委員会からの情報等を提供し、GIGAスクール構想の確実な実施に向け、各学校の教職員のICT活用指導力の向上及び校内体制の強化を図る。	情報教育 担当教員	年間3回実施 (管内合同)
	御蔵島研修会	御蔵島村立学校の校内研修・研究の協議会等において、三宅出張所指導主事が教育指導上の諸課題の解決のために、指導・助言及び情報提供等を行う。	御蔵島村立 学校教員	年間7回実施
	学校組織 マネジメント研修	「学校経営力」・「外部折衝力」・「人材育成力」・「教育者としての高い見識」を基にした経営者としての幅広い知識を習得し、学校の管理監督者としての資質・能力を向上させる。	校長 副校長 主幹教諭	年間1回
	2校目研修	今年度新たに異動してきた2校目の教員に対して、東京都人材育成基本方針を踏まえ、授業や分掌業務を行う上での力量形成を図るとともに、主任教諭の補佐や各分掌間での業務の調整など、学校運営上の重要な役割を担う能力を育成する。	管内学校が 2校目となる 教職員	年間2回
村教育委員会連携事業	人権教育推進協議会	東京都教育委員会の教育目標にある「人間尊重の精神」を踏まえ、人権尊重の理念を正しく理解し、人権教育の充実を図る。各村教育委員会との連携を図り、重視する人権課題に精通した講師を招へいする。	管内学校 教職員	三宅村 12/10予定 御蔵島村 12/7予定
	保小中高一貫教育推進委員会	保小中高一貫教育における教育課程を検討・検証し、保育園から高等学校までの教育の接続を円滑にする。	村教委から委 嘱を受けた教 職員	月1回程度の委員会 1月下旬に発表会
	三宅村教育 研究員	三宅村教育委員会が必要と認める事項について、実践的な研究を通して、教育活動の中心となる教員を育成する。	三宅村 教育研究員	各研究員1回以上の 授業研究 月に一度の月例研

東京都教職員研修センター 連携協業事業	教育実践研修会	各学校の校内研究・研修において、研究主題等に応じた授業の実践、外部講師等による指導助言（各校1回ずつ）を通して、教員の資質・能力の向上を図る。	管内学校教員	三宅小 三宅中 御蔵島小 御蔵島中 合同ICT研修
	都教委訪問	研修センターの指導主事等が各校を訪問し、教育の今日的課題の解決、学校等における学習指導や生活指導・特別活動に関する改善・充実などを図る。	各学校	各学校の要請により随時実施
	教育課題研修 (夏季研修)	研修センターの指導主事等が三宅島を訪問し、島しょのもつ教育上の諸条件を活かした学校経営や指導法の改善を図る。	全教員	年間2回 (管内合同)
	特別支援教育コーディネーター研修	特別支援教育における指導法の工夫や特別支援学級・特別支援教室・固定学級における各教科指導、自立活動の実践について学びとともに、校内において特別支援教育を推進するための指導力の向上を図る。	特別支援教育コーディネーター	年間2回 (管内合同)
	特別支援教育 研修	研修センター等の指導主事等が、各村における特別支援教育の推進に向けた指導助言を行い、特別支援教育上の課題解決の効果的な方策を見出す。	全教員	各村で1回ずつ
教育庁指導部連携事業	へき地・小規模校 教育研究 発表会	島しょ・へき地における小規模校教育の課題を捉え、課題解決のために各学校が取り組んでいる優れた教育実践の成果を発表し、「確かな学力の向上」を目指す東京都の教育の推進を図る。	村教育委員会 三宅管内学校教員	8/1 開催（予定）
都立学校教育部 連携事業	都立高等学校 入学者選抜実施要綱 説明会	都立学校教育部の指導主事の指導・助言を通して、都立高等学校等入学者選抜実施要綱についての周知を図る。	中学校進路指導 主任・高校入学 選抜担当等	オンライン開催 予定

2 学校施設

(1) 小学校

令和6年5月1日現在

学校名	普通教室	特別教室	体育館 (㎡)	プール (㎡)	運動場 (㎡)	校舎 (㎡)	創立年月日
三宅村立 三宅小学校	8	9	797	250	6,868	5,882	H19.4.1
御蔵島村立 御蔵島小学校	6	3	768※	300※ (サブプール 40)	3,751※	2,610※	M11.9.3

※は小中共用

(2) 中学校

令和6年5月1日現在

学校名	普通教室	特別教室	体育館 (㎡)	プール (㎡)	運動場 (㎡)	校舎 (㎡)	創立年月日
三宅村立 三宅中学校	3	10	872	275	15,624	5,816	H19.4.1
御蔵島村立 御蔵島中学校	3	5	768※	300※ (サブプール 40)	3,751※	2,610※	S22.6.16

※は小中共用

3 学校別児童・生徒数

(1) 小学校

令和6年5月1日現在

学校名	学級数	児 童 数						
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
三宅村立三宅小学校	8②	16	12	20	16	15	17	96
御蔵島村立御蔵島小学校	5	6	6	3	5	3	6	29

○数字は特別支援学級（固定級）で内数

(2) 中学校

令和6年5月1日現在

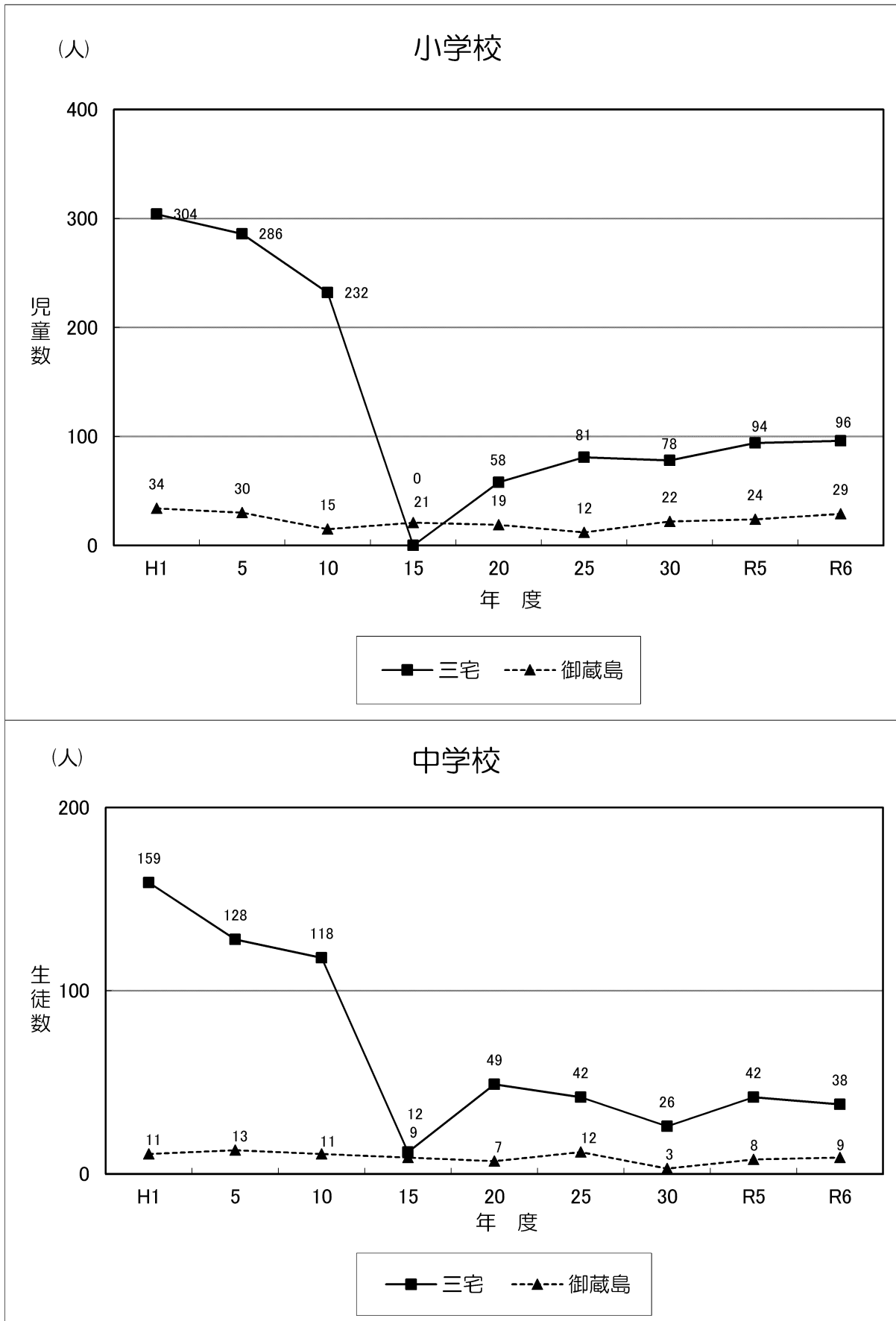
学校名	学級数	生 徒 数			
		1年	2年	3年	計
三宅村立三宅中学校	3	10	14	14	38
御蔵島村立御蔵島中学校	3	1	5	3	9

【参考】

令和6年5月1日現在

学校名	学 科	生 徒 数			
		1年	2年	3年	計
都立三宅高等学校	普通科	4	4	4	12
	併合科	3	3	5	11
	計	7	7	9	23

4 児童・生徒数の推移



5 学校別教職員数

(1) 小学校

令和6年5月1日現在

学校名	校長	副校長	主幹教諭	主幹教諭(養護)	主任教諭	主任養護教諭	教諭	養護教諭	小計	指導主事	臨時的任用教員	事務・栄養士	計	その他(注)
三宅村立三宅小学校	1	1	1	0	5	0	8	1	17	1	0	2	20	0
御蔵島村立御蔵島小学校	1	1	1	0	4	1	3	0	11		0	1	12	0
計	2	2	2	0	9	1	11	1	28	1	0	3	32	0

(2) 中学校

令和6年5月1日現在

学校名	校長	副校長	主幹教諭	主幹教諭(養護)	主任教諭	主任養護教諭	教諭	養護教諭	小計	指導主事	臨時的任用教員	事務・栄養士	計	その他(注)
三宅村立三宅中学校	1	1	1	0	4	1	7	0	15		0	1	16	1
御蔵島村立御蔵島中学校		1	1	0	2		7		11		0	2	13	0
計	1	2	2	0	6	1	14	0	26		0	3	29	1

(3) 小・中学校合計

令和6年5月1日現在

学校名	校長	副校長	主幹教諭	主幹教諭(養護)	主任教諭	主任養護教諭	教諭	養護教諭	小計	指導主事	臨時的任用教員	事務・栄養士	計	その他(注)
合計	3	4	4	0	15	2	25	1	54	1	0	6	61	1

〔注1〕「その他」には、在外派遣、休職、産休・育休等を含む。

〔注2〕御蔵島中学校は、校長、主任養護教諭が兼務。

6 中学校卒業後の進路状況（令和5年度）

令和6年3月31日現在

学校名	卒業生 人 数		進 学									就職 ・他
			管内都立高等学校				管外高等学校				各種 学校	
			普通	農業	家政	計	都立	私立	その他	計		
三 宅	男	7	2	1	0	3	3	1	0	4	0	0
	女	6	2	0	2	4	1	1	0	2	0	0
御蔵島	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	男	7	2	1	0	3	3	1	0	4	0	0
	女	6	2	0	2	4	1	1	0	2	0	0

7 管内都立高等学校卒業後の進路状況（令和5年度）

令和6年3月31日現在

学科名	卒業生 人 数		進 学				就 職			その他
			大学	短大	専修 学校等	計	島内	島外	計	
普 通	男	4	2	0	2	4	0	0	0	0
	女	3	1	0	2	3	0	0	0	0
併 合	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	0	0	0	0	1	0	1	0
合 計	男	4	2	0	2	4	0	0	0	0
	女	4	1	0	2	3	1	0	1	0

8 学校給食

(1) 概 要

三宅村における給食は、昭和10年ごろから神着小学校内においてミルク給食が開始された。その後、戦争により7年間中断されたが、昭和25年、伊ヶ谷小学校を皮切りに再開、昭和33年には全小学校がミルク給食を始めた。昭和41年には、三宅村学校給食共同調理場が設置され、同年9月から完全給食を開始した。

平成12年9月からは雄山噴火災害により全島避難となり、児童・生徒の避難先である、東京都あきる野市の都立三宅高校秋川校舎（都立秋川高校内）にて、まかない食を実施した。平成17年2月に全島避難が解除され、同年4月より三宅島での教育活動再開と同時に学校給食も再開、平成18年4月にはドライ方式の給食共同調理場が完成した。平成23年4月には栄養職員が配置され、より充実した給食を実施している。

御蔵島村においては、昭和50年に給食調理室を整備し、昭和51年9月から小中学校合同での完全給食が開始された。昭和59年5月には栄養職員が配置され、給食の一層の充実が図られた。

平成6年にはこれまでの実績が認められて東京都学校給食優良校として表彰され、給食開始20周年を迎えた平成8年には学校給食優良校として文部大臣賞を受賞した。

平成12年には新校舎が完成し、給食調理室は完全ドライシステムとなり、ランチルーム（多目的室）にて、全校一斉の給食を実施している。

(2) 給食状況

	三宅村	御蔵島村
1日給食数	173食	60食
米飯給食(週)	3.6回	4回

※令和5年度実績による

(3) 保護者負担月額平均給食費（令和6年度）

区 分	三宅村	御蔵島村
小学校低学年	—	—
小学校中学年	—	—
小学校高学年	—	—
中 学 生	—	—

※三宅村、御蔵島村ともに給食費の全額が村から補助されるため、保護者負担なし。

(4) 給食運営に関する支援

各給食施設の衛生管理や献立作成など、給食運営全般について出張所栄養士が相談に乗るとともに、指導・助言を行っている。また、管内学校栄養士の新規採用者研修や前期経験者研修の専門的分野についての研修を行っている。

(5) 管内学校栄養士会

管内の学校栄養職員を召集し、開催している。調理場の見学や給食指導の見学、情報交換等により給食内容の充実に努めるとともに、教材の研究・作成等に取り組み、食に関する指導の充実に努めている。

(6) 衛生講習会

学校給食従事者の衛生管理に対する理解を深めることにより、各給食施設の衛生管理の改善・充実に努めることを目的として、巡回指導や保健所・管内教育委員会主催の講習会の中で実施している。

第5 教職員住宅

教職員住宅の状況

住 宅 名		戸 数				建 築 年 月 (改築等年月)
		世帯	小世帯	単身	計	
三 宅 村	伊豆坊田	0	12	0	12	昭和46年11月 (平成6年度大規模改修)
	伊豆草木	4	4	0	8	平成4年3月
	阿古下錆	4	8	0	12	平成5年11月
	坪田大里	14	0	0	14	昭和57年7月
	坪田大里東	4	6	0	10	平成9年3月
	神着	0	18	0	18	平成19年7月
御 蔵 島 村	西の沢	0	8	0	8	昭和61年11月 (令和3年度及び5年度に 一部大規模改修)
	たりぼう	0	12	0	12	平成6年12月
	入りかねが沢	0	4	0	4	平成19年6月
合 計		26	72	0	98	

第6 社会教育

1 概要

社会教育指導員を1名配置し、三宅村・御蔵島村教育委員会と連携を図りながら、社会教育の振興、文化財保護に取り組んでいる。また、情報の収集と提供を行い、生涯学習や社会教育活動を幅広く支援している。

2 文化財

管内教育委員会に対し、文化財の保護が適切に行われるよう支援を行っているほか、毎年実施される東京文化財ウィークへの参加など、文化財に関して、管内村教育委員会への情報提供や連絡調整を行っている。

*指定文化財一覧は巻末資料を参照

3 社会教育事業

青少年に対する柔剣道、バレーボール、フットサルなどの活動が活発である。また、地域住民を中心とした郷土芸能、コーラスグループ、高齢者を中心としたゲートボールなどの活動が盛んになっている。

卷 末 資 料

1 管内指定文化財

① 国指定文化財

種 別	名 称	指定年月日	生息地・所在地	
工 芸 品	重要文化財	銅造観音菩薩立像	S32. 2. 19	三宅村坪田
	特別天然記念物	アホウドリ	S33. 4. 25 特/S37. 4. 19	地域を定めず指定
天然記念物		オカヤドカリ	S45. 11. 12	地域を定めず指定
		カラスバト	S46. 5. 19	
		アカコッコ	S50. 2. 13	
		イジマムシクイ	S50. 6. 26	
		カンムリウミスズメ	S50. 6. 26	

② 東京都指定文化財

種 別	名 称	指定年月日	生息地・所在地・伝承地	
有 形 文 化 財	絵 画	板絵着色神馬図額（多賀朝湖）	S32. 2. 21	御蔵島村
		板絵着色大森彦七図額（多賀朝湖）	S32. 2. 21	
		紙本墨画淡彩鍾馗図（藤原信香（英一蝶））	H29. 3. 9	
	彫 刻	木造楽面（2面）	S32. 2. 21	三宅島郷土資料館
		木造薬師如来坐像	S51. 1. 16	三宅村伊豆
	工 芸 品	銅製鍍金銚子	S32. 2. 21	三宅村神着
		銅製提子	S32. 2. 21	
		陶製黒釉瓶子	S32. 2. 21	
		銅鏡（菊花双鳥鏡外32面）	S32. 2. 21	三宅村伊豆
		銅鏡（菊花双鳥文）	S32. 2. 21	三宅村伊ヶ谷
		銅鏡（鸚鵡双綬鏡外10面）	S32. 2. 21	三宅村神着
		銅鏡（籬二菊花双鳥鏡外3面）	S32. 2. 21	
		銅鏡（蓬萊双鶴文外1面）	S32. 2. 21	三宅村坪田
		銅鏡（山吹双鳥文）	S32. 2. 21	
		銅鏡（松喰鶴鏡外17面）	S32. 2. 21	
		銅鏡（秋草双鳥文）	S32. 2. 21	御蔵島村
	古 文 書	三宅島民政資料（303冊・172通）	S32. 2. 21	三宅島郷土資料館
		三宅島民政資料（107点）	S52. 4. 5	
	有形民俗文化財	板絵着色島民生産労働図額	S52. 4. 5	御蔵島村
無 形 民 俗 文 化 財	風俗慣習	三宅村坪田のヨミンチャラ	S53. 3. 16	三宅村坪田
		富賀神社の巡り神輿	H24. 3. 21	三宅村全域
	民俗芸能	御祭神社の神事	S32. 2. 21	三宅村伊豆
		御笏神社の神事	S32. 2. 21	三宅村神着
		三宅島の歌と踊	S32. 2. 21	三宅村全域
		御蔵島の歌と踊	S32. 2. 21	御蔵島村

史 跡	三宅島役所	S57. 3. 26	三宅村神着
	三宅島大里遺跡	S58. 5. 6	三宅村坪田
	三宅島ココマ遺跡	H元. 3. 24	
旧 跡	ソウ遺跡	S32. 2. 21	御蔵島村
天然記念物	神着の大ザクラ	S11. 3. 4	三宅村神着
	ビャクシン	S11. 3. 4	
	御蔵島鈴原の湿原植物群落	S32. 2. 21	御蔵島村
	三宅島椎取神社の樹叢と溶岩流	S60. 3. 18	三宅村神着
	御蔵島御代ヶ池のツゲ	H19. 3. 15	御蔵島村
	迷子椎	R5. 3. 16	三宅村坪田

③ 三宅村指定文化財

種 別	名 称	指定年月日	生息地・所在地	
有形文化財	建造物	さかえばし	H26. 11. 7	三宅村伊ヶ谷
		伊奈兵右衛門の墓碑	R3. 3. 1	三宅村神着
	絵 画	英一蝶筆「七福神相撲図」	R6. 6. 3	三宅村阿古
	彫 刻	善光寺式阿弥陀如来像	S47. 2. 20	三宅村伊豆
	工芸品	普濟院銅鉦	S47. 2. 20	三宅村伊豆
		ヨイト船	S47. 2. 20	三宅村伊ヶ谷
		刀剣	S47. 2. 20	三宅村阿古
		御笏神社御刀	S47. 2. 20	三宅村神着
	書籍・典籍	井上正鉄の書	S47. 2. 20	三宅村伊ヶ谷
	古文書	小金井小次郎自筆証文（2通）	S47. 2. 20	三宅村伊豆
旧 跡	竹内式部の墓	S47. 2. 20	三宅村伊ヶ谷	
	不受不施派僧の墓	S47. 2. 20	三宅村伊豆・伊ヶ谷	
	小金井小次郎の首切り地蔵	S47. 2. 20	三宅村伊豆	
	井上正鉄の墓	S47. 2. 20	三宅村伊ヶ谷	
	生島新五郎の墓	S47. 2. 20		
	小金井小次郎建立の地蔵尊	S47. 2. 20	三宅村伊豆	
	小金井小次郎井戸	S47. 2. 20		
	処刑場跡	S47. 2. 20	三宅村伊ヶ谷	
天然記念物	大路藻	S47. 2. 20	三宅村坪田	
	普濟院の大桜	S47. 2. 20	三宅村伊豆	
	普濟院の蘇鉄	S47. 2. 20		
	ハコネコメツツジ	S47. 2. 20	三宅村雄山	
	リュウビンタイ	S47. 2. 20	三宅村神着	
	オオシマハイネズ	S47. 2. 20	三宅村阿古	

天然記念物	ミヤケコゲラ	S47. 2. 20	三宅村一円
	タネコマドリ	S47. 2. 20	
	モスケミソサザイ	S47. 2. 20	
	ウチヤマセンニュー	S47. 2. 20	
	シチトウメジロ	S47. 2. 20	
	オーストンヤマガラ	S47. 2. 20	
	坪田観音	H26. 11. 7	三宅村坪田
	御焼の黄泉の椎	R4. 8. 1	
	補陀落の椎	R4. 8. 1	

④ 御蔵島村指定文化財

種 別	名 称	指定年月日	生息地・所在地
有形文化財 (工芸品)	バイキング号キャプスタンを台座にした灯籠と錨	H18. 2. 1	御蔵島村
天然記念物	御蔵の大ジイ	H24. 10. 31	